

電話設備費用、保守コスト削減！

～音声基盤のクラウド化を実現～

FUJITSU Managed Infrastructure Service
モバイルコラボレーションサービス

モバイルコラボレーションサービスは、富士通のクラウド基盤(データセンター)を経由し、様々なコラボレーション(コミュニケーション)機能を提供するサービスです。SaaS型で月額利用料でご利用いただけるサービスです。スマートフォン内線機能、固定IP電話機能などにより**音声基盤のクラウド化**を実現いたします。

従来電話システムシステムとの違い

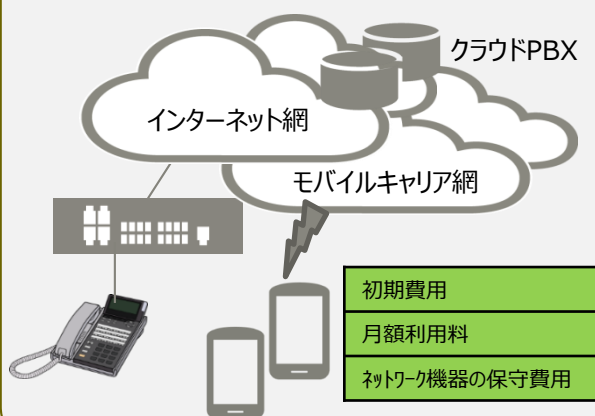
従来の電話システムの場合

- ・電話設備（主装置、電話機など）の購入が必要
- ・電話設備の工事が必要（設定、配線など）
- ・保守費用が必要（故障対応など）
- ・事務所配置変更などにより、再工事、再設定が必要



クラウドPBXの場合

- ・電話用主装置が不要 ⇒ クラウド上に存在
- ・LAN配線により接続(スマートフォンはキャリア網)
- ・月額利用料で利用が可能(解約が可能)
- ・電話網が不要(050番号利用時)



特長

- 本サービスは、PBX機能をクラウド化を実現します。PBX/キーテレフォン(ボタン電話機)などの設備が不要となります。従来必要となっていた、交換設備関連の購入費用、工事費用、設定費用、保守費用などが削減可能です。
- PBX連携機能により、既設PBXとの連携が可能です。従来のPBXを残しながら、スマートフォン内線機能を導入し、どこでも内線機能を実現したり、老朽化したPBXから徐々にクラウドPBXに移行するといった利用などが可能です。

(注1) PBXゲートウェイ機能としては、一般的な中継線インターフェイスである「OD」、「TTC2M」で接続できます。
また、富士通製のPBX(最新機種)の場合には、IPトランクにより接続が可能です。IP接続により、より便利に利用ができます。

- 内線番号以外に050番号の利用が可能です。(050番号対応はオプション機能です)

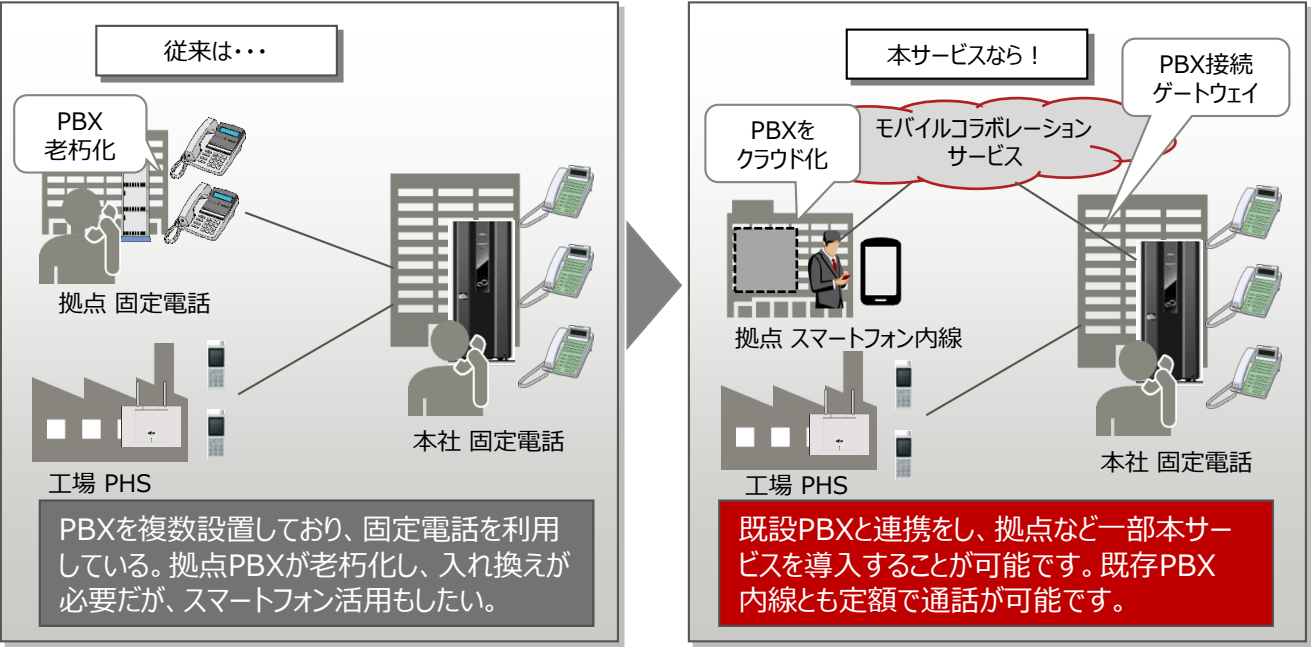
(注2) 110、119番などの緊急番号、0120などのフリーダイヤルには、電話できませんのでご注意ください。
また、本契約により発信した場合には、ダイヤル番号及び通話時間に応じ課金(従量課金)が発生いたします。

こんなお客様へ ～既設PBXを活用しながらスマートフォン内線を導入したい～

課題 老朽化した拠点PBX(キーレフォン)を廃棄し、スマートフォン内線に変えたい

解決策

モバイルコラボレーションサービス スマートフォン内線タイプ、PBX利用タイプはいかがですか？



ご利用価格例 (スマートフォン内線 50台、PBX拠点2拠点と接続での利用)

種別	サービス項目名	単価(税別)	数量	合価(税別)	備考
初期費用	加入登録費	30,000	1	30,000	初回ご契約時に必要です
	スマートフォン内線利用タイプ 初期費	1,000	50	50,000	ご利用ID数分が必要です。
	PBX接続タイプ 初期費	1,000	8	8,000	PBX接続時、接続ゲートウェイとのチャネル数分が必要です。
	初期費計			88,000	
月額費用	スマートフォン内線利用タイプ 接続料	500	50	25,000	ID数分が必要です。
	PBX接続タイプ 接続料	1,100	8	8,800	ゲートウェイのチャネル数分が必要です。
	ネットワークインフラサービス セキュリティGW 利用料	10,000	1	10,000	
	ネットワークインフラサービス B フレッツ, 光プレミアム, 光ネクスト共通 接続料	5,000	2	10,000	
	月額利用費計			53,800	

※ モバイルコラボレーションサービス用のスマートフォン端末費用、モバイル通信料(データ通信バケット費用)などは含みません。
※ PBX接続ゲートウェイ収容用のインターネット回線費用は含みません。(フレッツ光回線などが必要です)
※ お客様のご希望の構成や要件によりまして、価格例のシステム構成にならない場合がございます。詳しくはお問合せください。

お問い合わせ先

富士通コンタクトライン 0120-933-200

受付時間 9：00 ～ 17：30（土・日・祝日・年末年始を除く）

富士通株式会社 〒105-7123 東京都港区東新橋1-5-2 汐留シティセンター

このカタログに掲載されている内容については、予告なしに変更することがありますのでご了承ください。



2016年3月

社内・社外を問わないコミュニケーションを提供！ ～どこでも利用可能なスマートフォン内線機能を安価に提供～

FUJITSU Managed Infrastructure Service モバイルコラボレーションサービス

モバイルコラボレーションサービスは、富士通のクラウド基盤(データセンター)を経由し、様々なコラボレーション(コミュニケーション)機能を提供するサービスです。スマートフォンを活用し、外出先、出張先などでも事務所内と同様に内線電話などのコミュニケーション機能をご利用可能です。

ご利用イメージ



特長(スマートフォン内線機能)

- スマートフォンは、モバイルキャリア網によるインターネット接続可能な場所であれば、どこでも、いつでも内線機能が利用が可能です。(複数モバイルキャリアの混在利用が可能、1 IDあたり月額500円)

(注1) 本サービスはモバイルキャリア網のパケット通信を利用し、音声配信を提供しております。パケット定額などの契約をご利用をおすすめします。又、音声通話に関してはVoIP通信になる為、音質に関してはベストエフォートとなります。

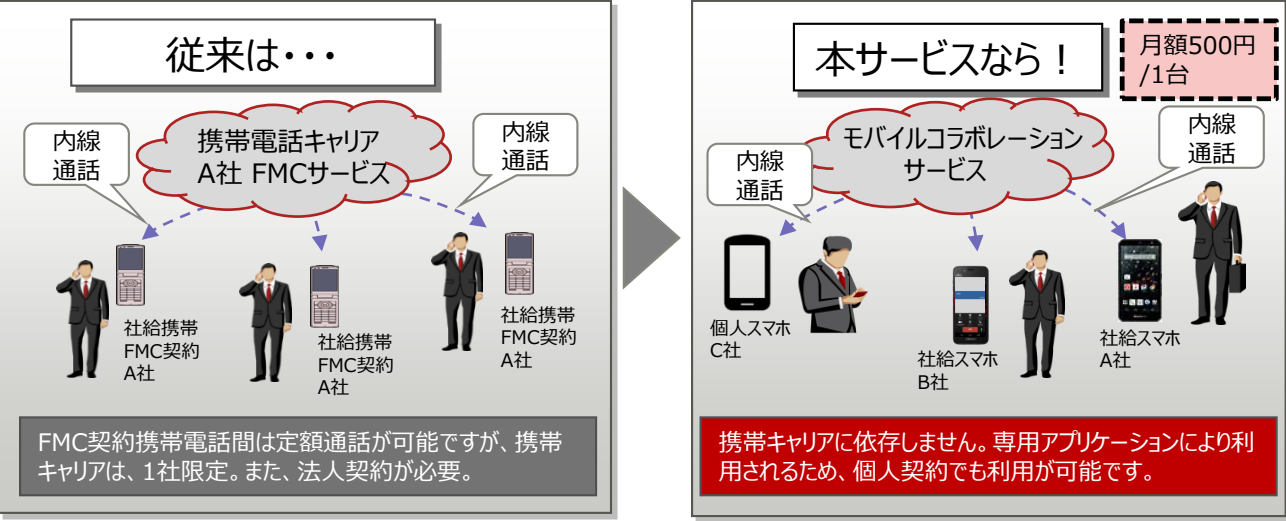
- 音声コミュニケーションに比べ、プレゼンスを確認して、相手の状況に合わせた様々なコラボレーション手段を選択することができます。(音声通話、ビデオ通話(一対一)、インスタントメッセージ(チャット、グループチャット)機能が利用可能)
- 内線番号以外に050番号の利用が可能です。(050番号対応はオプション機能です)

(注2) 110、119番などの緊急番号、0120などのフリーダイヤルには、電話できませんのでご注意ください。
また、本契約により発信した場合には、ダイヤル番号及び通話時間に応じ課金(従量課金)が発生いたします。

こんなお客様へ ～FMC契約携帯からスマートフォンに変えたい～

課題 FMC契約携帯電話からスマートフォン利用に変更したい、また、複数のキャリアに変更したい

解決策 モバイルコラボレーションサービス スマートフォン内線タイプはいかがですか？



ご利用価格例（スマートフォン内線 200台利用）

種別	サービス項目名	単価(税別)	数量	合価(税別)	備考
初期費用	モバイルコラボレーションサービス 加入登録費	30,000	1	30,000	初回ご契約時に必要です
	モバイルコラボレーションサービス スマートフォン内線利用タイプ 初期費	1,000	200	200,000	モバイルコラボレーションサービス スマートフォン内線利用タイプ初回ご契約時に必要です。ご利用ID数分必要です。
	初期費計			230,000	
月額費用	モバイルコラボレーションサービス スマートフォン内線利用タイプ 接続料	500	200	100,000	ID数分必要です。(月額費用)
	月額利用費計			100,000	

※ モバイルコラボレーションサービス用のスマートフォン端末費用、モバイル通信料(データ通信バケット費用)などは含みません。
※ お客様のご希望の構成や要件によりまして、価格例のシステム構成にならない場合がございます。詳しくはお問合せください。